

スポークスマン

From 中華人民共和国駐大阪総領事館

VOL.5 2021年7月

Spokesman From Consulate-General of The People's Republic of China in Osaka



庆祝中国共产党成立100周年
The 100th Anniversary of the Founding of
The Communist Party of China

中国共産党創立100周年記念特別誌に寄せて

来た道を忘れず、新しい道の方に向かう

百年前、中国共産党第一回全国代表大会が浙江省嘉興市の南湖に浮かぶ遊覧船で成功裡に閉幕し、後に「紅船」と呼ばれる小さな遊覧船が千鈞の重みを載せ、中国共産党の偉大な道のを切り開きました。この時から中国共産党は、中国人民を団結させて導き、中華民族の偉大な復興の道のをいばらを切り開いて練磨前進し、中華民族は立ち上がり、豊かになり、そして強くなるという偉大な飛躍を遂げました。

これまでの百年間を振り返ると、中国共産党の創立により、中国人民と中華民族の前途と運命が大きく変わり、世界発展の趨勢と構造が大きく変わりました。中国共産党の指導のもとで、中国は半植民地・半封建社会の歴史に完全に終止符が打たれ、生産力で相対的に遅れていた状況から経済規模で世界第2位に躍り出る歴史的突破が実現し、食べるものや着るものにさえこと欠いていた人民の生活が全般的小康に達して全面的小康に急ぐ歴史的飛躍が実現しました。また、中国共産党は中国自身の発展を世界各国の共同発展に緊密に結び付け、封鎖的・半封鎖的から全面的開放に至る歴史的転換を実現させ、この20年間に30%近くの世界年間経済成長率への貢献率を、中国式現代化の新しい道の方りと人類文明の新しい形態を作り上げました。

これからの百年間を展望すると、中国共産党は引き続き中国人民を団結させて導き、よりよい生活のためにたえず奮闘し、同時に世界各国との交流・対話・協力を堅持し、中国の新たな発展を以って世界

に新たなチャンスを提供していくでしょう。現在、世界は封鎖・脱同調かまたは開放・協力かという歴史的選択に直面しており、中国共産党は引き続き対抗を行わずに協力を堅持し、封鎖を行わずに開放を堅持し、ゼロサムゲームを行わずに互惠ウインウインを堅持し、覇権主義や強権政治に反対し、終始世界平和の建設者、世界発展の貢献者、国際秩序の擁護者であり続けます。

中日友好往来の歴史は古くから長く続いており、両国関係の基盤は分厚いものです。国交正常化以降、中日関係は紆余曲折を経ながらも、全体的に長足の進歩を遂げ、両国と両国人民に大きな幸福をもたらしてきました。現在、中日関係に複雑な要素が増えているとはいえ、双方の共同利益と共通関心が変わることなく、平和・友好・協力はいまだ双方にとって唯一な正確な選択といえます。来年は中日国交正常化50周年という重要な節目の年であり、中国駐大阪総領事館は管轄地域の各界の皆様とともに、国交正常化の初心を顧みて、常に両国の実務協力を深め、充実させるよう後押しし、常に両国の民間交流を安定的に推進し、平和的発展という主旋律を発揚させ、友好交流におけるポジティブなエネルギーを集め、両国人民とくに若い世代の相互理解と共感を増進させ、両国関係が続けて改善・発展していくための新たなエネルギーを注ぎ込んでいくことを願っています。

中華人民共和国駐大阪総領事館

2021年7月

フォーカス—— 中国共産党創立100周年祝賀イベントが盛大に挙行

中国共産党創立100周年祝賀大会が天安門広場で盛大に開催 習近平総書記が重要演説を行う

7月1日午前、中国共産党創立100周年祝賀大会が北京の天安門広場で盛大に挙行され、各界の代表7万人余りが盛大な儀式で中国共産党創立100周年を祝った。習近平中国共産党中央総書記・国家主席・中央軍事委員会主席が重要な演説を行った。彼は「過去百年間、中国共産党は人民に向け、歴史に向け、ずば抜けて優れた答案を提出してきた。現在、中国共産党は中国人民を団結させて指導し、二番目の百年奮闘目標の実現という新しい試練の道を歩んでいる。中国共産党は中華民族の永遠の偉業を志し、百年は今まさしく盛りにある。過去を振り返り、未来を展望すると、中国共産党の強力な指導があり、全国各民族人民の堅い団結があり、社会主義現代化強国を全面的につくりあげるという目標は必ず実現でき、中華民族の偉大な復興という中国の夢は必ず実現できるだろう」と強調した。



QRコードのスク্যানで
習近平総書記の重要演説の
日本語版が読めます



中国共産党創立100周年祝賀「七一勳章」授与式が北京で盛大に挙行

中国共産党創立100周年祝賀「七一勳章」授与式が6月29日午前、北京人民大会堂金色ホールで盛大に行われた。習近平中国共産党中央総書記・国家主席・中央軍事委員会主席が「七一勳章」受章者に勳章を授与し、重要な演説を行った。彼はまず、党中央を代表して受章者に熱烈な祝意と崇

高な敬意を表明した。さらに習総書記は、「今日表彰された『七一勳章』受章者は、各戦線の党員の傑出した代表で、彼らには中国共産党人の堅い信念と、実践の理念、懸命な貢献、高潔な尽力、高尚な品性、崇高な精神が生き生きと体现されている」と指摘した。





中国共産党創立100周年祝賀公演 『偉大なる道のり』が北京で盛大に挙行される

中国共産党創立100周年を祝う芸術公演『偉大なる道のり』が28日夜、国家体育館で盛大に挙行された。習近平、李克強、栗戦書、汪洋、王滬寧、趙楽際、韓正、王岐山ら党と国家の指導者が約2万人の観衆とともに公演を見て、共に中国共産党創立100年の雄壮で輝かしい過程を回顧し、偉大な党が中国人民を導いて新たな道のりへと向かい、新時代へと奮い立って進むことを共に祝った。公演は大型情景叙事詩の形で表現され、4部構成で、総合的にさまざまな芸術手段を用い、中国共産党が100年もの間中国人民を導いて革命・建設・改革を進めてきた壮大な絵巻をいきいきと表現し、第18回党大会以降、習近平同志を核心とする党中央の強力な指導のもとで、中国が特色ある社会主義新時代へと入り、頭を上げて社会主義現代化国家の全面的建設という新たな道のりへと闊歩していくことを情熱的に讃えた。



QRコードのスクリーンで『偉大なる道のり』芸術公演を見ることができます



中国キーワード

中国の特色ある社会主義

中国の特色ある社会主義は中国の大地に根差し、中国人民の願いを反映させ、中国と時代の発展・進歩の要求にかなった科学的社会主義で、その科学的内容はマルクス主義の普遍真理と中国の具体的な実際を結合させることを要求するもので、中国の特徴にふさわしい道を歩み、工業、農業、国防、科学技術の現代化を逐次実現し、中国を豊かで強く、民主的・文明的で、調和のとれた、美しい社会主義現代化強国につくりあげるといったものだ。

中国の特色ある社会主義の理念・内容は、変化・開拓・昇華の過程を経ている。1982年、鄧小平は中国共産党第12回大会で初めて「中国の特色ある社会主義を建設する」という発展理念を提出した。最初の仮想はすでにある社会主義モデルを前提として堅持したうえで、中

国の実際と中国の国情を結合させ、中国の特色ある社会主義建設の道を歩み出すというものだった。2002年の中国共産党第16回大会から、初めて「中国の特色ある社会主義」というより簡潔で力強い概念が使われ、中国共産党の社会主義に対する模索は「中国の特色をもつ」を満足させるだけでなく、一種の独立した社会主義形態あるいは社会主義様式を形づくっていかうとするものであることを示した。中国の特色ある社会主義は、党と人民がありとあらゆる苦労を経て巨大な代価を支払って得た根本的な成果であり、中華民族の偉大な復興を実現する正確な道である。今後、われわれは続けて中国の特色ある社会主義を堅持・発展させ、自分が選んだ道を頭を上げて闊歩していくだろう。

深く読み解く—— 習近平総書記の重要演説頻出語句の解説

習近平総書記の一時間余り、7000字以上にわたる演説の中で、「人民」「復興」「発展」などの言葉が一回一回力強く中国の大地に響き渡った。ワードクラウドのビッグデータで演説における頻出語句を整理すると、演説の中に「人民」が86回、「民族」が55回、「中国共産党」が54回出現していた。これらは中国人民のために幸福をはかり、中華民族のために復興をはかるといふ中国共産党の初心と使命を十分に裏付けている。

■「人民」86回 「人民は歴史の創造者で正真正銘の英雄である」。百周年祝賀式典で、この言葉はとてども印象深いものだった。人民は、中国共産党執政の最も厚い基礎で、最大の底力である。人民至上が、中国共産党の執政理念だ。「二つの百年」奮闘目標という歴史的交差点に立ち、習近平総書記は「歴史を鑑とし、未来を切り開き、中国人民を団結させ導いて絶えず素晴らしい生活のために奮闘する」と強調する。更に長い道のりを行くときも、さらに遠い未来でも、「人民」は永久のキーワードとなる。最も偉大な力は人民にあり、最も深い変化は人民にあり、最も確かな成果は人民に恵みを与えることで、広範な人民の根本的利益を終始代表している中国共産党は、必ずや新しい物語、新しい奇跡を新たな道のりの上に書き記すことだろう。

■「民族」55回 演説の中で「民族」との組み合わせで出現している言葉に、「危急存亡、独立、発展、尊厳、誇り、復興」などがある。簡単な言葉の組み合わせは100年の歴史絵巻を展開したかのようで、中華民族発展の百年の歩みを描写している。百年前、中華民族は世界の前に衰え、零落したイメージをみせていた。今日、中華民族は世界に勢いよく発展・繁栄するイメージを見せている。習近平総書記が何度も「民族」に言及したのは、一つには中華民族は世界でも偉大な民族で、人類の文明進歩に不滅の貢献を行ったことを肯定するもので、もう一方では民族復興という高みから中国共産党の使命を解釈し、われわれの党の民族に対する責任を用いて全党を動員するためだ。

■「発展」34回 「発展は揺るがない道理である」。この簡単かつ深い真理は、中国の歴史過程に影響を与えてきた。「一番目の百年奮闘目標の実現」「中華民族は立ち上がり、豊かになり、強くなるという偉大なる飛躍を迎えた」。偉大な歴史進歩は、わが国の長年の改革開放とたゆまぬ発展の結果であり、新たな道のりうえ

で新しい輝きをつくりあげ、習近平総書記は難題解決の「カギ」を与えてくれたのである。

■「堅持」31回 堅持とは、変わらず、揺るがず、終始一貫していることを意味している。「中国共産党の強力な指導を堅持」「全身全力で人民に奉仕することを根本的目的として堅持する」「マルクス主義の基本原則を堅持し、実際に即して正確な方法を見いだすことを堅持する」。初心を得るのは簡単だが、それを守り通すのは難しい。どの「堅持」もすべて百年の奮闘の実践と70年余りの執政による興国の成功経験であり、何度も強調されたのは、確固として正確な道と方向に沿って進み、一步一步より素晴らしい未来に向かっていく必要があることを大衆に示しているからである。

■「社会主義」27回 「社会主義だけが中国を救うことができ、社会主義だけが中国を発展させることができる」「歴史を鑑とし、未来を切り開き、中国の特色ある社会主義を堅持し発展させなければならない」……。習近平総書記は中華民族の偉大な復興の実現のために必ず通らねばならない道を指示した。自分の道を行くことは、党のすべての理論と実践の立脚点であり、さらには党の百年にわたる奮闘から得た歴史的結論である。この正しい道にそってのみ、中華民族の偉大な復興という中国の夢が最終的に実現できるのだ。

■「復興」26回 中華民族の偉大な復興の実現は、中国共産党がこの100年間、人民を率いたあらゆる奮闘、あらゆる犠牲、あらゆる創造のテーマであり、中華民族の近代以降の最も偉大な夢でもある。今では中華民族の偉大な復興の実現は逆戻りできない歴史的プロセスに入っている。習近平総書記が建党百年というこの歴史的な時に、何度も「復興」を強調したのは、一種のゆるぎない信念であるだけでなく、一種の使命の呼びかけでもある。

■「奮闘」23回 人は奮闘によって立ち、党は奮闘によって興り、国は奮闘によって強くなる。百年もの間、われわれが得てきたあらゆる成果は、中国共産党人、中国人民、中華民族の団結・奮闘による結果である。今日、中国共産党は中国人民を団結させ導いて、またもや二番目の百年奮闘目標を実現させる新たな試練の道に向かっている。道程は長く、奮闘あるのみ。共産党人は粘り強く戦い、たゆまず奮闘することのみ、歴史と人民に恥じない新たな業績をつくりあげることができるのだ。



庆祝中国共产党成立100周年
The 100th Anniversary of the Founding of
The Communist Party of China

歴史写真——写真で知る中国共産党100年の歩み

中国共産党創立

1921年

中国共産党
第一回全国代表大会



1921年7月23日、中国共産党第一回全国代表大会が、上海のフランス租界にある望志路106号で開かれ、大会の最終日に会場が浙江省嘉興市南湖の遊覧船に移転された。大会は党の名前を「中国共産党」と決定し、党の最初の綱領を採択し、社会主義と共産主義の達成を奮闘目標として設定した。中国共産党の創立を起点に、近代以降における中華民族の発展の方向と道筋、中国人民と中華民族の前途と運命、世界の発展の趨勢と構図が大きく変わった。

新民主主義革命

1945年

中国共産党の代表である董必武が
『国際連合憲章』に署名



中国共産党は、北伐戦争、土地革命戦争、抗日戦争、解放戦争を通じて、武力による革命で武力による反革命に対抗し、帝国主義、封建主義、官僚資本主義という三つの大きな山を覆し、民族の独立と人民の解放を実現した。新民主主義革命の勝利により、旧中国の半植民地・半封建社会という歴史に完全に終止符が打たれ、旧中国の四分五裂の状態を完全に終わらせ、列強が中国に押しつけた不平等条約と中国における帝国主義の一切の特権が完全に廃止され、中華民族の偉大な復興の実現に向けた根本的な社会条件が整った。

新中国の成立

1949年

中華人民共和国
中央人民政府が成立



1949年10月1日午後3時、中華人民共和国の開国大典が北京の天安門広場で開催された。毛沢東は「本日、中華人民共和国中央人民政府が成立した」と厳粛に宣言した。それ以来、中国人民は立ち上がり、中華民族は発展と進歩の新しい時代を切り開いてきた。中華人民共和国の成立は世界にとって重要な意義を有し、世界の歴史の発展に大きな影響を与えた。

新中国外交政策と成果

1955年

周恩来が
バンドン会議に出席



1955年4月18日、周恩来はインドネシアのバンドンで開催されたアジアとアフリカの29カ国の政府首脳が参集した会議に出席し、会議において「求同存異（共通点を見つけ出し、異なる点は残しておく）」の方針を提出し、社会制度の異なる国々間の紛争を平和的手段により解決し、団結して進歩を図るという範例を確立し、中国とアジア・アフリカ諸国との広範な交流のための扉を開いた。

1971年

中国の権利回復に
大喜びする外交部の
喬冠華副部長



また、1971年10月25日、アジア・アフリカ・ラテンアメリカの膨大な数の国々の支援を受けて、第26回国連総会は、中華人民共和国のすべての合法的権利を回復するという決議を採択した。それ以来、中国は国連憲章の目的を実現し、世界平和を守り、各国間の友好協力を強化し、人類の進歩を促進するために、国連組織内で絶えず努力をしてきた。

改革開放

1978年

中国共産党第十一期
中央委員会第三回全体
会議に臨む
鄧小平と陳雲



中国共産党は、改革開放と社会主義現代化建設の偉大な成功をもたらした。改革開放は現代中国の前途と運命を決める重要な一手であり、中国は大きな足取りで時代に追いついた。これにより、高度集中型の計画経済体制から活気溢れる社会主義市場経済体制へ、閉鎖・半閉鎖から全面的開放へと歴史的転換を遂げ、生産力で相対的に遅れをとっていた状況から、経済規模で世界第2位へと躍り出て、衣食にもこと欠いていた人民の生活が、全体的にややゆとりのある生活、さらには全面的にややゆとりのある生活へと向かっていく歴史的飛躍が実現し、中華民族の偉大な復興の実現に向けた新たな活力溢れる体制的保証と急速な発展の物質的条件がもたらされた。

1997年

香港に対する
主権が回復



中国共産党は「一国二制度」、「香港住民による香港統治」、「マカオ住民によるマカオ統治」、高度な自治という方針を全面的かつ正確に貫徹し、香港特別行政区とマカオ特別行政区に対する中央の全面的な管轄統治権をしっかりと運用し、特別行政区の国家安全維持のための法律制度と執行メカニズムをしっかりと運用し、国家の主権・安全・発展の利益を守り、特別行政区の社会の大局の安定を守り、香港・マカオの長期的な繁栄と安定を保っている。また、台湾問題を解決して祖国の完全統一を実現することは、中国共産党の揺るぎない歴史的任務であり、すべての中華民族の共通の願いだと、習近平総書記は厳かに宣言した。

1999年

マカオに対する
主権が回復



2015年

広西チワン族自治区の
風力発電設備



中国共産党は新たな発展段階に立脚し、新たな発展理念を完全に、正確に、全面的に貫徹し、新たな発展の形を構築し、質の高い発展を推し進め、人と自然の調和的共存を堅持し、バランスをとりながら人民を豊かに、国家を強く、中国を美しくするという方針に積極的に取り組んでいる。一例として、中国は地球環境・気候ガバナンスに積極的に参加し、気候変動に関する『パリ協定』の締結、発効及び実施に積極的な貢献をして、生物多様性の保全などの国際協力にも積極的に参加し、そして強力な行動を取り、国際的な義務を果たしてきた。

2018年

第一回中国
国際輸入博覧会



中国共産党は、平和・発展・協力・ウィンウィンの旗印を高く掲げ、独立自主の平和外交政策を実施し、平和的発展の道を堅持し、新型国際関係の構築、人類運命共同体の構築、「一帯一路」共同建設の質の高い発展を推し進め、中国の新たな発展によって世界に新たなチャンスをもたらしてきた。今後、中国は引き続き世界に向け市場を積極的に開放し、貿易自由化と経済のグローバル化を擁護し、自由貿易、多国間貿易システムおよびあらゆる国の人々の共通の利益を守っていく。

2021年

貧困脱却後の農村



2021年2月25日、全国貧困脱却戦総括表彰式が開催され、中国共産党中央委員会は「中国の貧困脱却戦は完全な勝利を収めた」と厳粛に宣言した。中国は国情に立脚し、「的確な貧困扶助」など通常とは異なる一連の政策措置を打ち出し、効果的な政策・取り組み・制度システムを構築し、中国の特色ある貧困削減の道を歩み、中国の特色ある貧困対策理論を作り上げた。これは、数千年間にわたり中国を悩ませてきた絶対的貧困問題の歴史的な解決が実現したことを意味し、中国の全面的な小康社会の建設における画期的な成果である。中国は貧困脱却戦に勝利し、人類の貧困削減に歴史的な貢献をし、世界的な貧困削減のために、中国の知恵と解決策を提供した。

2021年

中国共産党創立
100周年祝賀大会



2021年、中国共産党は創立100周年を迎えた。一つ目の百年奮闘目標を達成し、中国の大地に小康社会を全面的に完成させ、絶対的貧困という問題を歴史的に解決し、さらに社会主義現代化強国の全面的完成という二つ目の百年奮闘目標に向かって意気軒昂として邁進している。

世界の声——多角的に中国共産党を見る

中国共産党の得た輝かしい成果をどのように見るか

ドイツヘッセン州欧州・国際関係局元局長のミハエル・ボルヒマン博士は、「中国共産党の百年は、中国人民が運命を自分の手に奪い返し、侮辱・貧困から抜け出し、そして自尊を勝ち得た一世紀でもあった」と語っている。

日本の歴史学者姫田光義は、「中国共産党は革命戦争、対外反侵略戦争、そして執政後の模索という一連の努力を経て、巨大な代価を払った後、中国を亡国・滅亡に直面した危険な状態から、最終的に今日の世界第二の経済大国とし、さらに中国は依然として未来の発展に無限の期待を寄せられている」と語っている。

テスラ社CEOのイーロン・マスクは、「中国の経済繁栄、特にインフラ分野で得た成果は驚異的なものだ。中国をわが目で実際に見てみることをお勧めする」と語っている。

シンガポール国立大学アジア研究所の優れた学者でシンガポール国連常駐代表を務めたこともあるキョール・マブバニは、「中国は今までの40年間、とても多くの人の生活を改善してきた。この点から見ると、中国の行った『善行』は本当に印象深いものだ。世界はこの点を見て、認めるべきで、これは人類全体に希望をもたらすものだ」と語っている。

イスラエル共産党政治局委員で元総書記のイサーム・マジョールは、「100年もの間、中国共産党が得た最も偉大な成果とは、中国人民を率いて新中国を打ち立てたことで、かつ貧しく立ち遅れた中国を日に日に発展する社会主義現代化国家としてつくり上げたことだ。中国が得た成果は、世界に別の平和発展・協力ウインウインの構想を提供している」と語っている。

ケニアの国際問題専門家のカベンズ・アデシールは、「中国共産党は一貫して人民至上を堅持し、人類の進歩事業の推進に絶えず貢献してきた。中国共産党の指導下で、中国は多国間主義を提唱し、グローバルガバナンス整備の有力な推進者となっている」と語っている。

中国共産党が輝かしい成果を勝ち取った理由をどう見るか

カザフスタンの『実業報』サイトでは、「中国共産党はマルクス主義を指導として、さらには、実際の闘争の中からそれを創造的に運用することを学び、マルクス主義の普遍的原理と中国の具体的な国情を結び付け、そこから合理的に党の路線・方針・政策を制定し、自分の発展の道を歩んでいる」と記している。

『ワシントンポスト』は、「2021年5月に発表された世論調査によると、中国公民の政府への信頼度は98%にも達する。ハーバード大学ケネディスクールが2020年7月に発表したもう一つの世論調査によると、中国人の共産党指導下の政府に対する満足度は93%を超えている」と報道している。

ギリシアのヨルゴス・カトルガロス元外相は、「中国共産党はいつでも自分と人民との関係を水と魚の関係として捉えている。中国の発展の奇跡は中国共産党の人民を中心とする理念のおかげである」と語っている。

イギリスのケンブリッジ大学上級研究員のマーティン・ジャックスは、「現在、中国共産党は世界で最大の政党で、その特徴の一つが、絶えず自己革新を進め、前進の状態を保つことができるということだ。中国共産党は国家の最新情勢に基づいて反応を示し、次には何をすべきかを考えている」と語っている。



都市部と農村部の住民を対象とする世界最大規模の社会保障システムを確立。写真は老齡基礎年金を受け取る山東省の高齡者



中国共産党が輝かしい成果を収めたことの意義をどう見るか

南アフリカのモトランテ元大統領は、「中国は希望の灯台で、想像力を駆使して、それにより社会が必要としている根本的変革に対応する手本ともなっている。この角度からみると、われわれは中国の成果を祝い、中国の成果を称え、さらにわれわれは中国の成果に鼓舞・激励されるのだ」と語る。

英国共産党総書記のロバート・グリフィスは、「中国の『一帯一路』提唱などは、その他の国が経済・社会の発展を加速するチャンスとなるだろう」と語っている。

教皇庁立アルゼンチンカトリック大学教授で、アルゼンチン中国研究センター主任のパトリシア・ジュストは、「中国共産党は長期目標の制定と、それを堅持し実現させることに長けており、例えば環境整備、貧困脱却、科学技術発展などの方面すべてにおいて、世界にとても優れた参考的意義を持っている」と語っている。

日本の横浜国立大学の村田忠禧名誉教授は、「一つ



寧夏回族自治区の賀蘭県で、村民の農産物オンライン販売を支援するショッピングサイト淘宝(タオバオ)のスタッフ

の村の変化が私に本当の中国共産党を理解させた。現在、欧米は思考を改め、世界がウインウインの共に豊かになる道をつくりあげてくれることを考える時である」と語る。

カンボジア王国閣僚評議会のフェイ・サイファン広報官は、「中国共産党の指導下で、中国は世界平和の安定維持と国際協力の推進、多国間主義の発展のために重要な貢献をしてきた」と語っている。

総領事館ニュース

新任の薛劍中国駐大阪総領事が着任

2021年6月29日、新任の薛劍中国駐大阪総領事が大阪に着任した。

QRコードのスクリーンで薛劍総領事の着任のあいさつを読むことができます



薛劍駐大阪総領事と領事区内の中国企業の代表、華僑同胞、留学生が建党百周年座談会を行う

2021年7月2日～7月7日、薛劍駐大阪総領事は領事区内の中国企業の代表、華僑同胞、留学生とそれぞれ座談会を行い、習近平総書記の中国共産党創立100周年祝賀大会における重要な演説の精

神を共に振り返り、各界の友人が各自の持ち場で、続けて中華民族の復興という偉大な事業のために、より多くのみなぎる力を結集することを奨励した。

薛劍総領事が大連・神戸両市の「友好協力関係締結の覚書き」オンライン締結式に出席

7月6日、薛劍総領事は要請を受け、大連・神戸両市の「友好協力関係締結の覚書き」オンライン締結式に出席した。陳紹旺大連市長、久元喜造神

戸市長、自民党神戸市会議員団の安達和彦団長、在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所の等々力研所長らが儀式に出席した。

中華人民共和国駐大阪総領事館

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町3-9-2
連絡先: 06-6445-9481 (代表)

総領事館ホームページ



公式ツイッター



制作協力: 人民中国雑誌社